【参　考】応募者の皆様へ

Windows PC を使った音声データの作成、保存の方法

今回は、応募者の皆様に、MP3 形式のデータで音声をご提出頂くことになりました。以下に、特別な機材を使わず、Windows 搭載の PC で音声データを作成、保存し、MP3 に変換して頂く方法をご説明しますので、参考にしてください。**なお、個別のパソコンにより操作方法や外観が若干異なるケースがありますが(ソフトウェア構成等が異なるため)、個別のサポートは致しかねます。**取扱説明書等をご参照のうえ、ご自身の責任で操作を行って下さい。

●　はじめる前に

用意して頂くもの

- Windows 搭載の PC
- マイク（PC に接続し Skype 等に使用するマイク。量販店で安価で購入できます。）
- iTunes など、MP3 変換機能を持つソフトウェア

●　手順１：PC の準備

ここでは Windows Vista を例に説明しますが、XP でも手順はほぼ同じです。

1．PC のマイク端子にマイクを接続し、画面右下の ボタンを右クリックします。

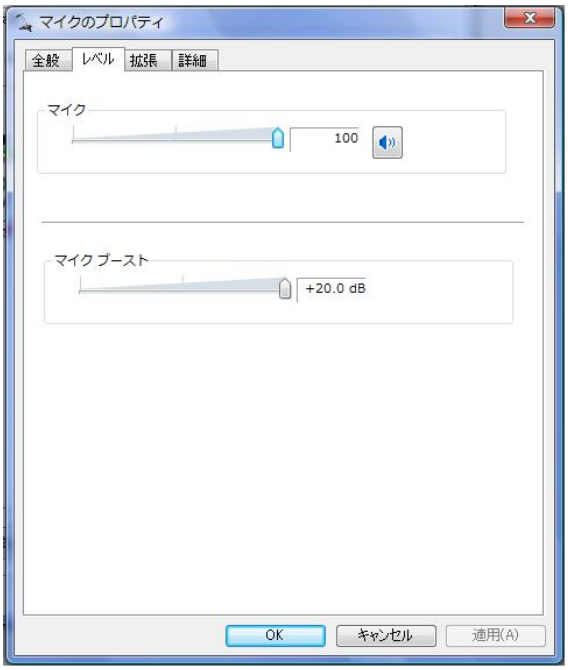
2．

上のようなメニューが現われますので、「録音デバイス」をクリックします。

3．

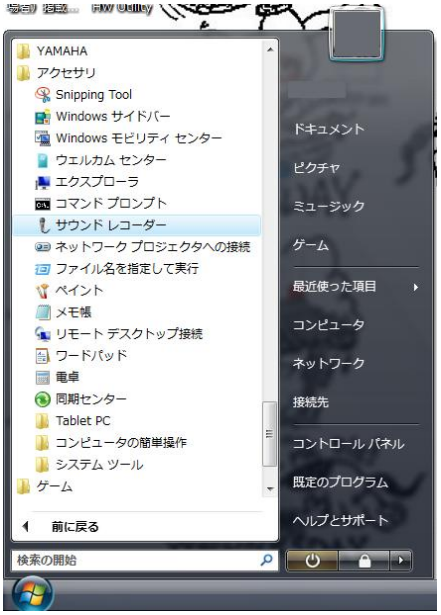
「サウンド」というウィンドウが現われますので、「マイク」を右クリック、メニューから「プロパティ」をクリックします。

4．

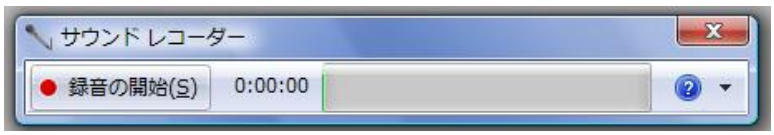


「マイクのプロパティ」というウィンドウが現われますので、「レベル」タブを選択、上部「マイク」の音量メモリが０になっていないこと（値が小さすぎると録音が成功しないので、50 以上を推奨)、右隣の ボタンに赤い印が付いていないことを確認し、「OK」をクリックして下さい。３．で出現した「サウンド」ウィンドウも閉じて下さい。

● 手順２：録音



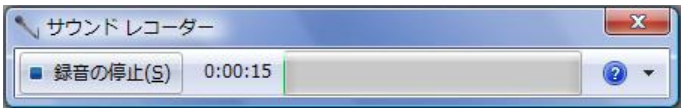
１．Windows ボタンから「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「サウンドレコーダー」と順にクリックして下さい。(上図参照。)



「サウンドレコーダー」が起動します(上図参照。）もう一度、マイクがマイク端子に正しく挿入されていることを確認し、「録音の開始」ボタンをクリック、すぐにスピーチの吹き込みを開始し、指定された時間内に録音してください。

【Windows XP 以前の OS を使用する方へ。】

Windows XP 以前のバージョンに搭載されているサウンドレコーダーは、**初期設定では 60 秒までしか録音が出来なくなっています。**以下のウェブサイトにアクセスし、記載されている方法で十分な録音可能時間を確保してから、Speech の吹き込みを行って下さい。



参考 URL: http://search.vaio.sony.co.jp/solution/S0004120002674/

２．録音の停止

決められた時間の範囲内で吹き込みを終了し、「録音の停止」をクリックします。

自動的にファイル保存の画面が現われますので（XP 以前は手動）、PC 内の任意のフォルダに指定されたファイル名で保存してください。

（ファイルの拡張子は、XP 以前が WAV、Vista 以降が WMA となっています。）

保存した音声ファイルは、必ず提出前に再生して、正しく録音されていることを確認してください。
音声ファイルのエラー（中身が無音である、途中で切れている、等）について、
提出後に実行委員によるフォローは致しかねますので、ご注意下さい。

※再生時に音割れを起こす場合

→　解決策：１．マイクからもう少し口を遠ざけて録音しなおす。

２．マイク音量（手順１の 4）を少し下げて録音しなおす。

※再生時にスピーカー音量を上げても音が小さすぎる場合

→　解決策：１．マイクにもう少し口を近づけて録音しなおす。

２．マイク音量（手順１の 4）を少し上げて録音しなおす。

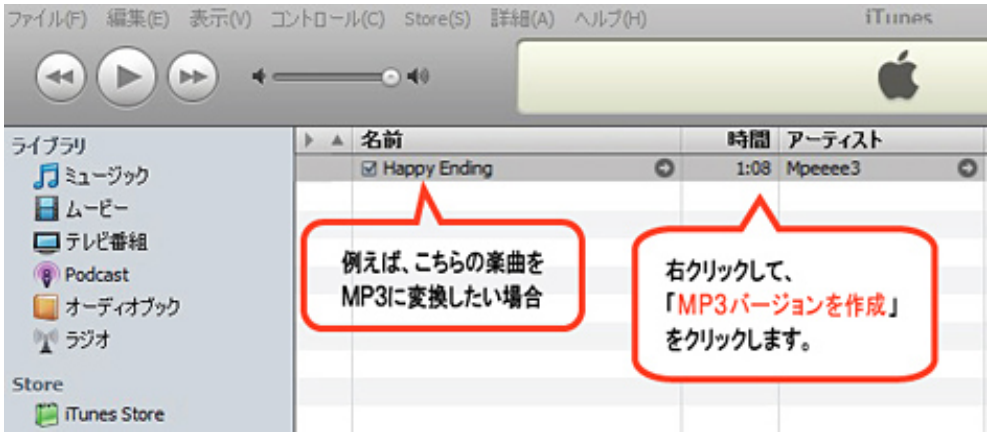
●　手順３：変換

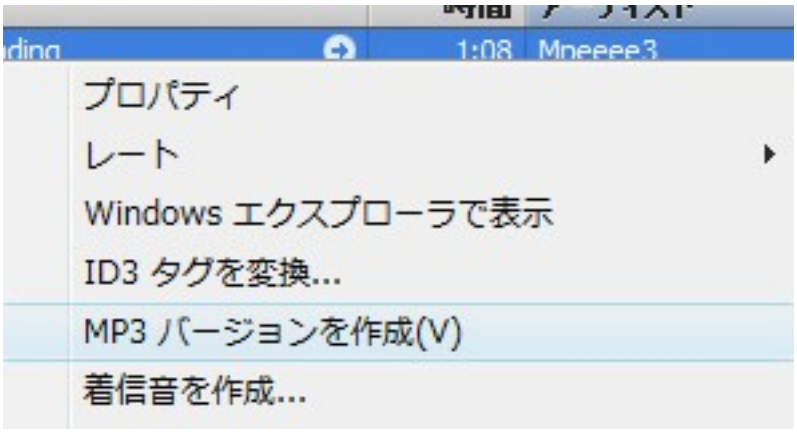
サウンドレコーダーで録音したファイルは WMA もしくは WAV 形式になっているため、iTunes などのソフトウェアを使って MP3 に変換します。ここでは iTunes を用いた変換方法をご紹介します。他のソフトウェアを使う際は、各ソフトウェアの使用説明書等をご参照ください。

（引用元：MP3 ファイルへの変換方法（iTunes 編）　http://webongaku.com/mp3/ ）

１. iTunes を起動し、手順２で作成した音声ファイルをドラッグして、iTunes のリストに追加してください。

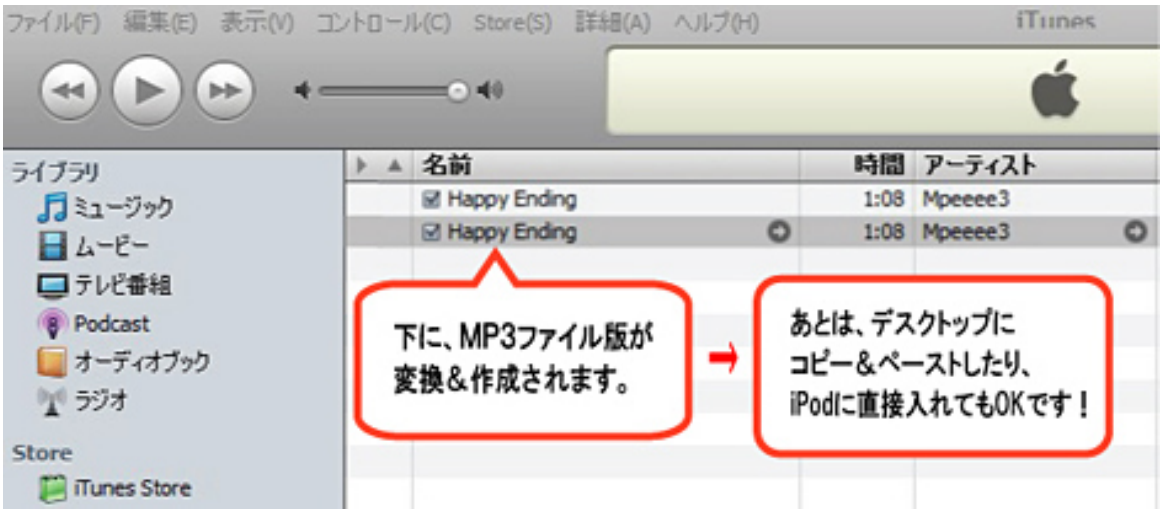
２．変換したいファイルを選択し、「右クリック」→「MP3 バージョンを作成」を選択してください。





▲ このようなダイアログが表示されます。

３．変換されると、変換前のファイルの下に、MP3 バージョンが並んで表示されます。



＜最後に＞

ここでご説明したソフトウェア、方法を使用せずとも、ご自分で普段使用されている機器等があれば、ご自由にお使い頂いて構いません。しかし、その後の作業の都合上、

音声データの形式は MP3 のみ許可し、その他は一切認めません。

(携帯電話・スマートフォンの IC レコーダー機能はファイル形式が異なる場合がございますのでご注意ください。)

応募者の皆様には、お手数をおかけし大変恐縮に存じますが、円滑な運営にご協力頂きたく、何卒よろしくお願い致します。

文責；2014 年度関東学生英語会連盟